

第161回 日商簿記検定試験 1級 一商業簿記一 解説

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問題 総合問題

1. 検収基準の修正 (A商品)

(借) 商品売上高	20,000	(貸) 売掛金	20,000
(借) 商品	15,000	(貸) 商品売上原価	15,000

※ 売上原価対立法を採用している。

2. ポイントの配分と使用したポイントの収益計上 (B商品)

(1) 2月分

① ポイントの配分

(借) 商品売上高	10,000	(貸) 契約負債	10,000
-----------	--------	----------	--------

※ 100,000 千円(2月売上高)×10%(ポイントに配分すべき割合)=10,000 千円

② 使用したポイントの計上

(借) 契約負債	8,000	(貸) 商品売上高	8,000
----------	-------	-----------	-------

※ 10,000 千円(①)×{1-0.2(未使用のポイント割合)}=8,000 千円

(2) 3月分

① ポイントの配分

(借) 商品売上高	9,000	(貸) 契約負債	9,000
-----------	-------	----------	-------

※ 90,000 千円(3月売上高)×10%(ポイントに配分すべき割合)=9,000 千円

② 使用したポイントの計上

(借) 契約負債	4,500	(貸) 商品売上高	4,500
----------	-------	-----------	-------

※ 9,000 千円(①)×{1-0.5(未使用のポイント割合)}=4,500 千円

3. 代理人取引 (C商品)

(1) 期中仕訳の修正

(借) 商品売上高	120,000	(貸) 商品売上原価	96,000
		(〃) 役員務収益	24,000

(2) 販売費の修正

(借) 役員務原価	18,000	(貸) 販売費	18,000
-----------	--------	---------	--------

4. 商品保証引当金

(1) 商品保証引当金の修正

(借) 商品保証引当金	11,000	(貸) 一般管理費	11,000
-------------	--------	-----------	--------

(2) 商品保証引当金の計上

(借) 商品保証引当金繰入額	26,700	(貸) 商品保証引当金	26,700
----------------	--------	-------------	--------

※1 A商品に係る売上高: 2,400,000 千円(資料1) - 20,000 千円(上記1の修正) = 2,380,000 千円

※2 当期の商品保証引当金: 2,380,000 千円(※1) × 1.5% = 35,700 千円

※3 商品保証引当金繰入額: 35,700 千円(※2) - {20,000 千円(前T/B商品保証引当金) - 11,000 千円(上記1)} = 26,700 千円

5. 貸倒引当金

(1) 貸倒引当金の修正

(借) 破産更生債権等	1,400	(貸) 売掛金	5,000
(〃) 貸倒引当金	3,600		

(2) 貸倒引当金の計上

(借) 貸倒引当金繰入額	5,420	(貸) 貸倒引当金	5,420
--------------	-------	-----------	-------

※ {760,000千円(前T/B売掛金) - 20,000千円(上記1の修正) - 5,000千円(上記1)} × 1.2%(実績率)  
 - {7,000千円(前T/B貸倒引当金) - 3,600千円(上記1)} = 5,420千円

6. 投資有価証券

(1) 配当金領収証の処理

(借) 現金預金	4,000	(貸) 受取利息配当金	4,000
----------	-------	-------------	-------

(2) 現先取引(金融取引)に係る分

① 現先取引

(借) 現金預金	40,000	(貸) 短期借入金	40,000
----------	--------	-----------	--------

② 時価評価

(借) 投資有価証券	5,000	(貸) 繰延税金負債	1,500
		(〃) その他有価証券評価差額金	3,500

※1 投資有価証券: 40,000千円(決算日の時価) - 35,000千円(簿価) = 5,000千円

※2 繰延税金負債: 5,000千円(※1) × 30%(実効税率) = 1,500千円

※3 その他有価証券評価差額金: 5,000千円(※1) - 1,500千円(※2) = 3,500千円

(3) 現先取引に係る分以外の投資有価証券

(借) 投資有価証券	12,000	(貸) 繰延税金負債	3,600
		(〃) その他有価証券評価差額金	8,400

※1 投資有価証券: 97,000千円(現先取引に係る分以外の投資有価証券の時価)

- {120,000千円(前T/B投資有価証券) - 35,000千円(②の簿価)} = 12,000千円

※2 繰延税金負債: 12,000千円(※1) × 30%(実効税率) = 3,600千円

※3 その他有価証券評価差額金: 12,000千円(※1) - 3,600千円(※2) = 8,400千円

7. 関係会社株式

(借) 関係会社株式評価損	39,000	(貸) 関係会社株式	39,000
---------------	--------	------------	--------

※1 持分割合の期末実質価額: {300,000千円(資産総額) - 265,000千円(負債総額)} × 60%(持分割合)

= 21,000千円

※2 関係会社株式評価損: 60,000千円(前T/B関係会社株式) - 21,000千円(※1) = 39,000千円

8. 固定資産

(1) 建物

(借) 減価償却費	80,000	(貸) 建物減価償却累計額	80,000
-----------	--------	---------------	--------

※ {1,500,000千円(前T/B建物) - 300,000千円(前T/B建物減価償却累計額)} ÷ 15年(残存耐用年数) = 80,000千円

(2) ソフトウェア

(借) ソフトウェア償却額	45,000	(貸) ソフトウェア	45,000
---------------	--------	------------	--------

※ 135,000千円(前T/Bソフトウェア) ÷ {5年(耐用年数) - 2年(経過年数)} = 45,000千円

9. 退職給付

(1) 退職金等の支払い

(借) 退職給付引当金	9,000	(貸) 退職給付費用	9,000
-------------	-------	------------	-------

(2) 退職給付費用の計上

(借) 退職給付費用	17,320	(貸) 退職給付引当金	17,320
------------	--------	-------------	--------

※1 勤務費用：12,000 千円

※2 利息費用：400,000 千円(退職給付債務) × 2% (割引率) = 8,000 千円

※3 期待運用収益：334,000 千円(年金資産) × 2% (期待運用収益率) = 6,680 千円

※4 未認識数理計算上の差異の償却：40,000 千円(未認識数理計算上の差異)

÷ 10 年(12 年(平均残存勤務期間) - 2 年(償却済年数)) = 4,000 千円

※5 退職給付費用：12,000 千円(※1) + 8,000 千円(※2) - 6,680 千円(※3) + 4,000 千円(※4) = 17,320 千円

10. 利益準備金の積み立て

(借) 繰越利益剰余金	4,000	(貸) 利益準備金	4,000
-------------	-------	-----------	-------

※1 最低限の準備金積立額：1,000,000 千円(前T/B資本金) ÷ 4 = 250,000 千円

※2 準備金計上済みの金額：200,000 千円(前T/B資本準備金) + 46,000 千円(前T/B利益準備金) = 246,000 千円

※3 準備金計上額：(1) 50,000 千円(中間配当) ÷ 10 = 5,000 千円

(2) 250,000 千円 - 246,000 千円 = 4,000 千円

(3) 5,000 千円(1) > 4,000 千円(2) ∴ 4,000 千円

11. 費用の前払、未払

(借) 前払費用	16,500	(貸) 一般管理費	16,500
(借) 支払リース料	10,000	(貸) 未払費用	10,000

12. 法人税、住民税及び事業税の計上

(借) 法人税、住民税及び事業税	30,000	(貸) 仮払法人税等	14,000
		(〃) 未払法人税等	16,000

13. 税効果会計

(1) 当期末の一時差異

① 将来減算一時差異

未払事業税	2,500 千円
貸倒引当金	8,820 千円
退職給付引当金	34,320 千円
将来減算一時差異合計	45,640 千円

② 将来加算一時差異

その他有価証券評価差額金	17,000 千円
将来加算一時差異合計	17,000 千円

(2) 将来減算一時差異の会計処理

(借) 繰延税金資産	2,292	(貸) 法人税等調整額	2,292
------------	-------	-------------	-------

※ 45,640 千円(上記①) × 30% (実効税率) - 11,400 千円(前T/B繰延税金資産) = 2,292 千円